

2007年4月29日

34期 田村

これから八方尾根～唐松岳のピストンに笹倉さんとともに行ってきます。小屋はその前泊小屋として使わせてもらいました。

2007年7月28日

30期 笹倉

小屋メンテ

- ・田村 → 草刈 ・笹倉 → 室内
 - ・床の上にじゅうたん、こたつがひきっぱなし → 下がカビだらけ → カビとり (夏は床の上には物をおかないかスノコをひく) (5月以降は必ず片づけること)
 - ・床のもり上がり(机の北東側)が一段とはげしくなっている → 乗ると割れる。床上(下?)の石が外れており直さないとだめ
 - ・1F、2F そうじ機でそうじ
 - ・発電機メンテ → フィルタの洗浄(油であらう)、エンジンOK 交換
- 以上、最終 だれもメンテしない - - 汚い

2007年8月14日

34期 小野 恵美子

台所、壁面、シンク等 改修するとのことで、飯炊き女として、少しだけ お手伝いさせていただきました。思っていたより ずっと大工事でびっくり。(私が来た時には、シンクがなくなり、壁がとりはらわれている状態だったので。)

今回は5年振りの位の小屋入りです。トイレも2階もとてもきれいですね。快適でした。まわりの緑も星空も美しくリフレッシュできましたが、小屋の周りで蛙がいたので(2回発見された。)恐怖でした。夏の小屋、そこだけが要注意です。

(2007年8月小屋改造写真 台所斜め壁撤去、西南斜壁土台取替え OB会ホームページ苗名小屋より)



南西斜壁と土台撤去



斜壁土台



ジャッキアップ



腐食した斜壁土台

(2007年9月15日、16日、17日 小屋改造写真)



西面土台を取替え、新しい柱を立てる



柱の加工作業



天井裏には断熱材を入れる

2007年10月6日

41期 石川です

来週開かれる50周年小屋式典のため、来ました。昨年末以来です。到着したAM2:00頃は、星空がキレイで、朝も良く晴れていたのですが、二度寝して起きたら曇ってました。気温が低いので、式典時には、防寒対策をしっかりやる必要がありますね。

小屋の利用者名簿見た所、メンテナンスでしか使われていないのが気になります。どうしたら、皆が利用するようになるのか?あ、因みに、うちの奥さんも『小屋はやだ!!』って言っちゃうからなあ…。一般受けをねらって整備を進めるか、コアな利用者をもっと取り込むか。ダンカイの世代の方々のOB・OG夫婦がリピーターになるのが、一番いいと思うのです。自然の中の素晴らしさと不便さを最も理解している人達だからこそ、小屋の良さをわかるのでは?

2007年10月14日

51期 茂呂 将典

50周年記念ということで初めて小屋に来ました。現役の一年です。小屋が思っていた以上に大きくてキレイでおどろきました。記念山行も式典も楽しくて、つつい飲みすぎてしまいました。コタツでトランプをしたあとの記憶がありません。星空がとても美しかったので、また来るのが楽しみになりました。

2007年10月14日

51期 渡辺 充史

茂呂と同じく現役1年の者です。久しぶりに山に登り、日頃の運動不足を解消できました。妙高山山頂からの景色は最高でした。記念式典ではOBの方々の陽気な雰囲気にもまれて、つい自分も陽気になってしまいました。今度、来る時はもっと酒に強い自分になってきたいです。

2007年10月14日

51期 田沼 健司

51期の現役1年の田沼です。初めて小屋に来ましたが、広くて、きれいで感動しました。OBの皆様と一緒に登山をしましたが、こんなに大勢で登山をしたのは初めてで、新鮮で楽しいものでした。またOBの皆様の現役とさほど変わらない体力には驚きました。僕もOBの皆様のように、いつまでも山登りを楽しんでいきたいです。式典はとても楽しくて、皆の酒によるひょう変わりには驚くとともに、楽しませていただきました。ぜひまた小屋に来たいです。

2007年10月13～14日

創部50周年記念山小屋式典



燕温泉登山口



妙高山山頂

2007年10月23日

5期 諸角 絢子

5期諸角 x 2 久しぶり(4年振り?)です。美しくなった小屋にびっくり! 小屋開設40周年式典に参加できず残念でしたが、紅葉は今、まさかりのようです。本日はガスが出て、あいにくですが、昨日戸隠の鏡池の紅葉は見事でした。昨夜は五八木荘とおもったのですが、息子さんお留守で閉館。原田荘にお世話になり、9時半のバスであがってきました。岡田さんの仕込んだシイタケが巨大な姿で現われ、当然ありがたくいただきました。原田荘の巨大おにぎりとお岡田さんの巨大シイタケでおいしいお昼ごはんとなりました。

ナメコの方はホダ木がくさっているのか発見できず、クリタケらしきものと、ホダ木ではなく倒木にはえたとされるナメコ(のようなもの)は、家に持ち帰って調べてから食べようと思います。ガスの晴れ間に笹倉道(?)より妙高がまだ雪もなく見晴らすことができました。あの道は竹の子とりにも重宝しそうですね。終点広場は妙高を見ながらお茶をするのによさそうです。

ミソ、ワカメ、インスタントコーヒー、クリーム、砂糖、燃料 少々使わせていただきました。2人で骨折してからはじめての旅行でしたが、きれいな小屋で気持ちよく過ごさせていただきました。

また来られるとうれしいです。

2007年12月29日

41期 石川

恒例の年末キャンプに来ました。今回で早くも8回目となりました。年々スカウトの人数が減少しています…。今年は小屋入りが非常に楽しかった。気温が高く、雨が降っていた位ですから、林道の雪はカタク歩きやすかったです。今晚から大荒れの天気になるそうで、明朝が恐ろしいです。

メンバー ボーイ 石川、中島、板垣、川名、諏佐、川上、柏原
他 鈴木(伸と陽)

2007年12月31日

鈴木伸 (石川さんと)

今年で3度目の小屋入りとなり、又お世話になりました。今年は林道の雪が少なく、とてもスムーズに小屋入りできました。

7:30 2泊して、これから小屋を出ます。一バンで20～25cmつもっているようで、これからが一番大変かもしれません。また来年もぜひ来たいと思います。どうもありがとうございました。

鈴木 陽

今年初めて来て、いろいろとおどろいたことも、大変だったことも、たくさんあって、日頃体験できないとてもきちょうな経けんをしました。まだ自分の事もちゃんとできなくて大変なおもいをしました。次このような生活をするなら、ちゃんとめいわくをかけないように、がんばりたい。

2007年12月31日

川名 (石川さんと)

ボーイスカウトをはじめ、小5以来から数回とてもお世話になりました。今回はサブリーダー補佐的な役割で小屋入りさせていただきましたが、未だに自分の到らない点を反省させられます。

次に小屋入りするころには、さらに悪い所を改善し、効率よくボーイ隊とこの小屋に貢献していきたいと思っています。

2007年12月31日～2008年1月1日

30期 笹倉

スキーで小屋入り。Tバーが撤去されたので、ゲレンデの新雪歩きが長くなり(小屋側のゲレンデ半分は雪にうもれたまま)スノーシュを持ち出して出入りするのがやっとなというぐらい難儀しました。雪下ろしの際も入り方を考えた方が良いでしょう。新雪は毎夜50cmくらいつもっています。

(伝言) 1/4～田村君へ 新雪ででにくい場合は、スノーシュをはいて五八木に預けて、次の雪下し隊へ伝えて下さい。

2008年1月4～5日

34期 田村

会社の同僚一名と小屋入りしました。同僚はスノーボードの為、新雪(股上まで埋まる)のツボ足での歩行でかなり難儀でした。パノラマゲレンデの圧雪エリアは以前とそう変わらないように、今日は感じられました。今夜は、降雪なく、放射冷却が予想されるので、明日の雪は、もう少し締まっていると期待しています。

2008年1月12～15日

11期 安藤

雪おろし第1回 榎本、小口、安藤 (3名)

12日 前夜の雨が雪にかわり、新雪15cmのところを小屋入。12日午後、支柱4本を掘り出す。屋根は東側が残るだけで、3面は落ちていた。積雪1m。

13日 落ちた雪のかたづけと、造林小屋の雪おろし。15:00までかかり、16:00榎本、小口2名帰宅。

14日 この2日で積雪40cm。断続的に降雪。10:00出発。昨夜は風もなくシンシンと小雪が降る静かな夜でした。

2008年3月8日(土)～9日(日)

16期 池谷

10期山本さん(11期安藤さんよりさしいれ酒)感謝!

12期榎本さん

14期鈴木道夫さん

16期池谷文明 18期山口さん

30期笹倉さん 34期(櫻井さん)田村さん

37(?)期伊藤さん 44?塩野さん(トンさん) 以上11名

3/8 pm

- ・ガスって道迷う。池谷&桜井 ヘトヘト。トンさんミャンマー雪初体験。塩野さんもヘトヘトダ〜。
- ・先発隊の皆さんも屋根雪おろし お疲れさまでした〜。

3/9 18:00ころキムチナベ 3/9 昼12:00頃ラーメン ゴクウマ美味 16記 池谷 F. Ikegaya

2008年4月5日 (土) *

16期 池谷

- 6:00 榎本さん、池谷と合流するのに ひと苦勞怒
- 2月中旬よりジェットコースターに乗りっぱなしの池谷は (参照)
- 身心(心身の誤り)共にパニックッテおり、ご迷惑をおかけしました。
- 11:30 五八木荘に寄り、スキーを借り、ゴンドラへ。カレー& Beerウマツ
- 12:00 半日券でゴンドラ、小屋へ。こたつ等したくをしてゲレンデへ。リフトは3月30日で終了。下まで降り、SKIをかついでゴンドラまで登る。2~3本すべる。クタクタ50代シンろ…涙汗。
- 15:30 小屋へ。イカ、豆、Beerを飲食しながら3/25~4/4 中国旅行のスライドショーを見る。ギョッ!ゲェ!!ニイハオ感動?...アホオ
- 18:30 五目井の具・塩ラーメン&漬物のタメシ。劇ウママーボナス&ツナ&日本酒のつまみを食いながらショーチューアキレタPPT スライドショー♡怒 笑
- 23:30 歯磨きしてネル。... 2:30 寒くて起ストーブ。ショーチュー

(参考) 十六期 スークウブンミン私的記録...不要読必要... (笑) ...意味不明 ☹

31年間勤務した学研を2月29日付で退社。ギリチョコカイヒ&有休消化のため、2/14 出発。Bangkok, Calucata、アユタヤをまわり、2/25 帰国。2/26~3/7は退職に関する書類・ハローワーク・社保庁・銀行・他 多忙。3/8~9 山小屋雪降り。3/10~12 部屋そうじ・せんたく等 3/13~15 ホワイトデー義理クッキー返し。Joyce・Milen・Yuka・由美・サクラ・好美(コノミ)・倫子(トモコ)…疲れた! 3/16~3/24 焼津・藤枝・島田・静岡…超多忙日々連続不眠不休。イケブン社長3/23 中国工場より帰国。3/24 打合せ。帰京・ネル

3月25日成田 →上海 26日 →杭州 27日 →黄山(ホワンジャン) 岩登! 28~29日黄山の名峰・光明山 登頂オリバー夫妻と親しくなる。30日 →杭州・西湖 31日 →上海博物館、春香(23才)に洗濯してもらう。4月1日 →蘇州カナダ人のCamelと親しくなる。中国最大のしゅう工房のオーナー社長(総経理) チャン(張)さんと打合せ。新会社起業準備4月2日春香と上海トンネル・世界第3位(アジア1位)の高TV塔へ登!

4月3日名月(ナツキ22才)と楽しく過ごし、オレゴン(USA)のRossと親しくなる。4月4日 →成田16:00着。Jennifer(24才)が風邪をひき、SKIキャンセル。18:00自宅着(〒) チラシ・郵便物・宅急便不在通知…の山へとへとになる。榎本さんより tel. 翌日の打合。PC →メールの山。返信…

2008年4月6日 (日) 快晴*

16期 池谷

- 8:00 榎本さん三田原方面へ出発 → 榎本(5:30下山)
- 8:30 池谷やっと眠る 2hrs
- 10:30 下へ、タダ乗り → FPへ、モモちゃん
- Beer x 3、ももさんは久が原、New ジーランドのプロスキーヤー&パディ(ライセンス) スゴイ娘
- pm3:00 小屋片づけ、ゴミそうじ、終り

2008年4月27日 (日)

12期 榎本

17:03 缶ビールを飲み始めたところです。うまい! 15時頃なえなの湯へ、戻って来て、整理、石油ストーブ給油して、お湯を沸かして、ひと段落したところです。

(今年、5回目の小屋です。1月、2月、3月、4月初め)

今回は、25日(金)午後8時頃自宅(神奈川県二宮町)を出発、富士五湖精進湖経由で中央高速 妙高インターを出て、小屋着AM2時過ぎでした。すぐに、2階にふとんを敷いて寝ました。

翌6日(土)6時起床! 今日の前定は、事前の計画では、小屋の前からスキーで三田原へ、黒沢経由で高谷池ヒュッテへ、翌日、火打ピストン、元のコースを戻って小屋への前定でした。が、思ったより雪が少なく(小屋の周

りで1m以下)、天気も午後からくずれるとのことなので、計画変更！バイク(今回は(も?)バイクで来ました。)で笹ヶ峰駐車場へ、黒沢、十二曲り経由で高谷池ヒュッテへ。翌日火打ピストンで黒沢、笹ヶ峰下山に変更しました。笹ヶ峰を8時前に出発、黒沢渡渉(スノーブリッジ、(橋もありますが雪なし!))9時過ぎ、十二曲り登山口。先の冬スキー下山ルートの沢(?)の下でスキーから徒歩へ、尾根すじを夏道ルートで1900m先まで、そこからスキーシール登高で富士見平へ!このあたりでは、雪まじりの天気となった。高谷池ヒュッテへ13:30前に着。結構時間がかかった!年を考えないと…。富士見平付近でまったく視界がなく、2年前(2006年5月)のGPSルートデータが役立った。(後で小屋で聞いたら、黒沢岳登りルートや早めにトラバースルートへと行った人達もいたようだ)。高谷池ヒュッテは、2年前と全く変わっておらず、今日は40人程の宿泊で、ほとんど自炊、2食付は10数人であった。(私も食事付宿泊で2食つきで6,500円!)着いた時と夕食時に缶ビール(スーパードライ350ml 500円)を飲んでしまった。夕食は、カレーとハヤシで、自分で残さない程度によそって食べるシステム。御飯も、カレー・ハヤシとも余っていたのでおかわりしました。トイレは、微生物処理システムなので、拭いた紙(ペーパーはある)は、備え付の袋に入れて、各自持ちかえるシステムです。自炊用の部屋があり、ガスコンロ、水(殺菌してあるとのこと、少し味が??)は利用できる。寝るスペース、ふとん一枚分あり、ゆったりしています。

翌27日(日)、今日ですが、前夜の天気予報では晴れ、朝出発は7:43分!火打ピストンへ(荷物は背負っていきませんが)、この時点ではガスっていて視界ゼロ。前パーティのスキー後をひたすら登高。途中、山頂手前の鞍部では、風も強く、雲の中であったが、山頂近くになって、青空に●山頂では、焼山、金山、天狗原山、雨飾山、そして妙高本峰の眺望が楽しめました。ただ、風が強かった。30数年前に1度スキーできたのですが(YWで)、その時は高谷池から、かついで登った記憶がありますが、今回は、頂上までスキーシール登高でした。山頂から一気の格好と!青空のもと気持ち良かったです。(誰も見ていないのでいくらでも言えますが…)9:40頃山頂着、10時前に滑降開始、天狗の庭まで10数分でした。高谷池ヒュッテを11:30頃出発、靴ズレ(スキー登高でマメができました)で痛かったですが、13:50頃笹ヶ峰駐車場に到着しました。15時前小屋に戻りました。やはり、今回は誰も来なかったようです。

連休前ですね!夕食前に飲みながら書いています。何もすることがないので、ツアー記録をとりとめとなく書いてしまいました。缶ビールの3本目に手が出ようとしています。(6本持ってきましたが…何本残るでしょうか)19:30夕食終了。もう寝るか?明日、早起きして、日の出前の散策を?

2008年4月28日(月)

12期 榎本

今、8:38、一仕事を終えてコーヒーを飲んでいるところです。(今日は休暇をとりました。)早起きしたのですが、曇りでした。長靴で周囲を2~30分歩いて、朝食を!(レトルト食品ですが)その後、ひとりで出来ることとは思い、雪囲いの横板を、冬入口ふさぎの10枚を残して、全てはずして所定の場所(残雪があったので除雪)に収納しました。また、スノーダンプ、スコップ、外の木にしばってあった2連のはしごを小屋内に入れました。さて、もうすることが無くなりましたので、10時頃昼食を食べて帰る予定としました。鍵はかけて行きます。物置の予備鍵は確認しました。

10:44帰ります。次は6月かな!

連休中に来られた方、新緑を十分楽しんで下さい!!

2008年4月30日(水)

34期 田村

笹倉さんと共に小屋に遊びに来ました。当初は、立山で山スキーの予定でしたが、「諸般」の事情により、計画変更。小屋でのんびりと過ごしました。水道は開通しています。

2008年4月30日(水)

30期 笹倉

田村君と共に小屋に遊びに来ました。当初は、立山で山スキーの予定でしたが、私の腰痛のため計画変更し、小屋であわただしく過ごしました。水道は田村君のおかげで開通しています。

2008年5月5日 (月)

11期 安藤

5月2日、3日と火打山へ行きました。5月2日6:30東京発で妙高高原9:00着。タクシーで小屋へ入り、身支度をして、10:00出発。スキーをかついで20kg弱で、笹ヶ峰まで2時間、黒沢出合い上で1時30になってました。途中車道歩きは、テレマーク靴では歩きにくく時間が思ったよりかかり、十二曲りの斜面は、直登で、スキーシュプールがルートを消して苦勞しました。富士見で4時となり、スキーをはいてトラバース。高谷池ヒュッテには、4時30分を過ぎていました。泊り客は、9名で広々と小屋を使い、夕食後に自炊部屋へ、新潟グループ4名、長野グループ2名と9時の消灯時間まで、飲んで山菜の話題でもりあがり。寝曲り竹の食べ方で新潟と長野が、サバの水煮を使う同じ料理ということでお互いに感動。都会にはない地方での山の楽しみ方に耳を傾けました。

5月3日は、雲一つない快晴、7時過ぎシールをつけて出発。気温が高く雪がくさった状態。頂上までシールをつけてジグザグと登り、9時火打頂上。小屋に泊まっていた新潟からのスキーグループは、シールで直登がいて、カラ身でストックでささえながら、そのまま頂上へ。別の2人グループは、笹倉温泉コースを下るため、裏火打アン部へ。焼山からサイの河原は、一面の雪原で、一度は滑りたいルート。焼山からは、時々シューと火口から煙が上がっているのが見える。1時間程頂上でのんびりしていると、笹ヶ峰から今日登ってきた一番の人が到着。3時間30分で登ってきたとの事。結局この人とは、黒沢出合いで昼食後、また会うこととなる。

スキーは、休み時間が長く、滑る時間(下る時間)は短くとも、歩く人とそれ程違いのないことを証明。滑りのルートは、高谷池まで、久しぶりのスキーで調子が出ず適当にトラバースしながら、のんびりと滑る。富士見平を過ぎて右斜面の谷を下り、左へとトラバースぎみに、黒沢出合へ。このルートは雪が安定しており、小屋で聞いた底ナダレの危険はなかった。小屋までの帰りに、京大ヒュッテへ立寄り、トウヒの森へ、滑り込み、仙人池手前まで登り、道ぞいに滑ってきた。今日は天候に恵まれ、火打頂上で佐渡から新潟、北アルプス全山が見られた。

2008年5月5日

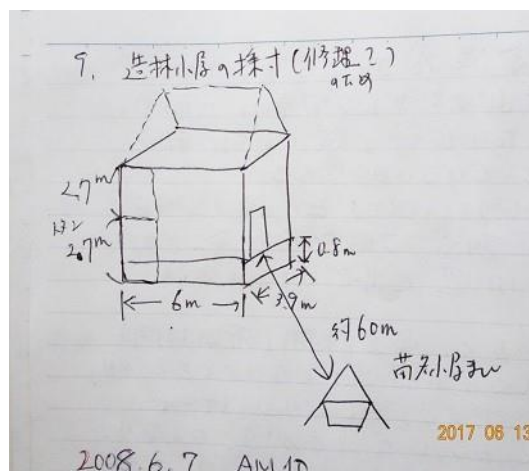
30期 笹倉

小屋整備(11期 安藤、30期 笹倉)

1. 造林小屋屋根(南側)、玄関屋根ペンキぬり(こげ茶)
2. 南側倉庫戸ペンキぬり。
3. 台所の電灯SW新設。
4. 雨戸の防水布の取付
5. 台所窓の雪囲いの金具取付
6. こたつ炭入れの補修(金網)
7. 台所ガスレンジそうじ
8. ふとんほし、ふとん整理
9. 食器類水洗(皿、どんぶり、はし、スプーン、おたま、BBQくし 全部洗い)
10. 防腐剤屋根わきぬり

- 買出し品
- 床直し用ジャッキ(追) 4 t X 2
- 駐車場くい
- 刈払機の替刃X 2

9. 造林小屋の採寸 (修理のため?)



2008年6月7日AM10

14期 鈴木道夫

山菜を楽しむ会があるとのこと。参加予定でしたが仕事が入って、午前中のみ来ました。先日、知りあいから貰った山の竹の子をゆでてビン詰めしてみた。はじめてだったのでうまく出来たかどうか？水中に空気(酸素)を残さないことが保存の決め手。今晚みなさん試食してみてください。

2008年6月7~9日

5期 諸角壮弐

鈴木さん：ありがとう。7日の日はチャント採りました。ビン詰は使わないでタケノコとサバをたのしみました。葉っぱの天プラ、ワラビも。シイタケの春子を相当シンケンに探しましたがダメでした。8日にビンを開けミソ+マヨネーズで1ビン分オイシかったです。残りは松本さんが1ビン、たぶん安藤さんが1ビン持って帰りました。メールでビンを小ヤへ返すよう言います。苦労のアトがシノバレ、フタが開かず、我々も苦労しました。開けたのは小野さんで怪力に皆さん アッ でした。男性陣は形なし！食べた山菜(？ただの葉っぱ？)

5期 諸角 絢子

・メインはネマガリダケのタケノコ。今年は少し出が遅いような気がします。小屋のまわりの竹ヤブには、この頃タケノコとりの人達がたくさん入って来ているようで、それが少ない原因かも。焼きタケノコ、サバの水煮との煮物(酒、ショウ油味)サバの水煮とタマネギを入れたみそ汁。

・天プラで、たいていの葉っぱはOK。ただしトリカブトには注意！ヨモギ、コシアブラ、タラノ芽というより葉っぱ、ワラビ、アザミ、コゴミ

・煮物 ワラビは4~5分ゆでて水にとってあく出し。ワラビをめんつゆ+カツオダシの素で煮るだけ。

・ヨモギ飯 ハリギリ飯

ヨモギの新芽をゆでて水にとり、塩もみしてあく出し、細かくきざんでしっかりしぼり、白いご飯にまぜる。少量まぜるのがポイント。ハリギリの若葉なら、さっとゆでてしぼり、細かくきざんで同様に白いごはんにまぜる。ヨモギよりくせがなく、ミツバのような風味でおいしい。

・他にも小屋のまわりには食べられる植物がどっさり。今回は食べきれないので少しにしました。

第1回 山菜をたのしむ会参加者

言いだしっぺ 笹倉(30期)
引っぱり出された 諸角X2(5期)
気のいい人達 山本X2(10期)+友人の松本氏(ヘッドランプ忘れた?)

タケノコ

安藤(11期)
榎本(12期)

感謝！食材を届けてくれた 鈴木(道)(14期)

よく寝た 松本(30期?)

よく働いた

親跡
小野

今だに小屋
では若い衆

何期かよくわからないのですみません

食べ方を教えてくれた 小口(14期)

タケノコ+サバ水煮カン

サバ水煮カン1個余ったので置いて帰ります。全ての野菜と相性が良いと思うので栄養補給と、知能upにどうぞ！！

☆ 2000年来の念願を果たしました。

ホウの木がゆっくり枝をのばせるようにしたいと思っていたので、ホウの木のとりのシナノキを伐りたおしました。シナノキに思い入れのあった方にはごめんなさい。

何とか思い通りの位置にたおすことができました。(あれでも)

所要時間は休み休みで2時間程でした。びっくりです。

皮以外はけっこうやわな木とみえます。樹齢3~40年位かな？(ひまな人は数えてください)

あと片付はボチボチやるつもり(来られれば...)ですが。

思いやり深い方もあるだろうと期待しています。

2008年8月11日

37期 佐々

秋田へ墓参りへ行く途中に少し遠まわりして小屋に寄りました。本日一泊させていただき、明日直江津を廻って秋田へ行きます。今回は妻と一緒にです。彼女も小屋が好きになってくれると嬉しいです。

2008年8月14日

5期 諸角 壮弼

皆さんが働くのを見に来ました。途中で帰りますが、来週の土日に完成状態をチェックに来ます。良く働いて、良く食べて、よく飲んで、時間が過ぎても人は変わらないようです。ポケットと過ごした2日間でしたが、楽しかったです。

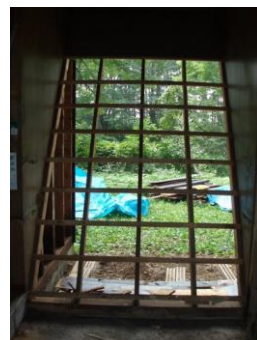
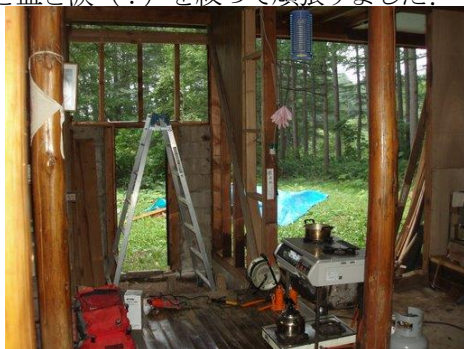
2008年8月13～17日

34期 小野 恵美子

8/13から8/17まで4泊しました。台所とその隣の棚の工事をひやかしたり、邪魔したり、食当したりしてました。台所すばらしい!!明るいシステムキッチンです!皆様 たいへんお疲れ様でした。入れ替わり たち替わりで、次の皆様が、知恵と汗と血と涙(?)を絞って頑張りました!

- 1期 嘉納さん
- 5期 諸角さん
- 8期 池原さん
- 〃 佐木さん
- 9期 鈴木やえおさん
- 11期 安藤さん
- 12期 榎本さん
- 14期 小口さん
- 17期 小浜さん
- 〃 葛窪さん
- 18期 山口さん
- 29期 松本さん
- 30期 笹倉さん
- 34期 親跡くん

お疲れ様でした。長いようで短い、楽しい滞在でした。



2008年8月25日

5期 諸角 絢子

諸角壮弼家族全11名(大人8、小人3)8. 23早朝より8. 25昼まで、使用させていただきました。5年前に1度来た現小3の孫の希望で、皆で来ました。一番のお気に入りにはマキを作って燃やすこと。ちょっと雨もようでしたが、孫達も、大人男連中も夢中でした。バーベキューも2回できてよかったです。天気が悪くて太陽電池があまり発電しなかったようで、発電機も使用しました。皆でキャンプ気分楽しんでようです。ありがとうございました。

2008年8月30日(土)

2期 吉野(?)

秋の火打山登山の下見にきました。小野委員長に運転手2人(吉野、佐木)です。23時小屋着、明日は6時出発予定。天気はくもり、淋しい。

2008年9月14日

8期 佐木

山小屋の整備で皆さんが山小屋に入られたので、一緒に泊めてもらい、高妻山に登りました。山小屋7時30分で戸隠牧場から登り始めたのは8時30分でした。高妻山山頂についたのは2時30分、牧場に戻ったのは7時ですっかり暗くなり、山小屋に戻ったのは8時過ぎになりました。

高妻山は日本100名山に入っているの、登山者が多く、登りでは下山してくる人を待っているとほとんど登れない状態でした。結局登りも登山者の集団の最後で、頂上では登山者はだれもいなくて静かでした。下の鎖場だけは、明るいうちに通りたかったので、なんとか通過できました。暗くなった沢道は道がわかりにくく時間がかかりました。

2008年10月11日～13日

小屋40周年記念行事



火打山山頂



紅葉真っ盛り



40周年キャンプファイヤー



ホルン演奏団が特別出演



ヒサゴの滝



笹ヶ峰頂上

2008年12月27日

ボーイスカウト横須賀 助川(?)

山小屋にたどりつくまで、3時間のラッセル。56才のメタボオヤジには命がけでした。とりあえず体力をつけないと、自然とは、まともに付合えないですね。

(?)

上のオヤジと来たオヤジです。身体がガタガタ、身体がいたい。雪の上を四足で歩く、とてもつらかった。きのうは、キムチナベ、今日はスパゲッテー。それがゆいつの楽(しみ?)だ。

山小屋はすばらしい。夏は、子供達の林間学校に使いたい。カンシャ・カンシャです。また来ます。

2008年12月28日

BS 柏原

1日目は来るまでに両手にスキーをもって四つ足で歩いてきました。だれかがあるいたあとは通りやすいけど、一番前はきついです。新雪のせいで、よけたいへんでした。

初日は山小屋に行くまでに「だだ」をこねていました。
2日目には、もんくを言わずにできました。

BS 桐田直弥

おてあらいがなくなりたいへんでした。初日、こやにつくのがたいへんでした。
ゆき山は、とてもきつく でもすごきたいへんで すごくすごたのしくてたまりません。
水が1日で水が氷になってしまい、のもうとするとのめなくて とてもたいへんでした。
1日目は、スキーがへたくそで、2日目は、すごくうまくすべれたと思います。
またこんど いかれたらすごくいきたいと思いました。すごくたのしかったです。

BS 本間亮介

スカウトのちかいとおきてをやって全部は言えなかったけど、思ったより言えたのでよかったです。
スキーも一年前 ふくしまですべたよりもすべれたのでよかったです。

BS隊 川石泰生

今年で10回目の苗名小屋入りになります。
いまでは道中のラッセル作業も、体力以外苦痛ありません。
どこへ旅行に行っても、ココほど普段日常から隔離してくれる環境はありません。
管理運営、機会を与えてくれたボーイスカウトに、とても感謝しています。

鈴木 陽

今年2回目になりますが、小屋入りの大変さにまた苦労させられました。
しかし、日頃できない体験やちがう環境での活動により新しい発見ができました。
これから自分を磨いていこうと思うバネになりました。

BS 板垣尚吾

前々日まで雪がない、キャンプの中止の可能性もありというところから前日には大雪、新雪をかき分けての小屋入でした。2年前のように強風のためゴンドラまで停止という状態ではなかったのは幸いでした。
息ぬきもできたので、家に帰ってテスト勉強とゼミ論をやらなければ…。

ボーイスカウト横須賀11団ボーイ隊 隊長 石川 真(41期)

今年は結局年末に一回来ただけになってしまいました。非常に残念です…
9回目となったスキーキャンプですが、今回も参加者が11名と盛況です。曜日の関係でいつもより早めのスケジュールで来ていますが、おかげで雪不足になりかけ、ヒヤヒヤしました。
来年も変わらず開催したいので、その間の小屋管理のほどお願いします。

2008年12月28日

鈴木 伸

今回で4回目と、また小屋にお世話になりに来ました。
今回は一泊しか、できませんでしたが、楽しい山小屋生活ができました。
また来年も、ぜひ来たいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

2009年2月21日～22日第2回雪下ろし



50期 石倉 研

ワングル50期の石倉です。ワングル3年目にして、初の雪下ろしでした。一応、地元は上越高田なので、雪下ろしができるかな、と思っていましたが、とても疲れました。思っていたよりは雪が少なく、よかったです。新雪の中、スキーで来るのもすこし大変でした。

景色はすごくよく、やさしいOBの方々のおかげで、とても楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

51期 中野

51期中野です。人生初の雪下ろしで自分の身長より深い穴をほれました。

51期 茂呂 将典

51期の主将をやらせてもらっている茂呂です。出身が埼玉で20cm積もれば大雪というレベルの人生を歩んできたので、こんな本格的な雪降ろしをすることは、ワングルに入らなければきっと一生無かったです。いい経験ができました。とても疲れましたけれど、あと、星空がとてもきれいで感動しました。

2009年3月20-22日

12期 榎本

佐木(8)、安藤(11)、笹倉(30)、小野(34)、山口(18)、榎本(12)で入小屋。21日三田原スキー登山、終日快晴、素晴らしいがツアースキーでした。(山スキーは4名、スノーシュ1名、つば足登山2名でした。)

22日は雨!!(前日の快晴がうそのようです。濡れながら帰ります。)

2009年4月25-26日

12期 榎本

安藤(11期)、友人長谷川さん、榎本(12期)、入小屋。

あいにくの雨。その中で樹液採取にチャレンジ「かえで」は不調(?木がちがう?)で、「しらかば」に変更。意外にかんたんに採取でき、液量もけっこう多く出た。(木によるが、その見分け方は、まだ不明、今後の勉強が必要!)芽吹く前の今の時期しか採取できないので、グッドタイミングだった。樹液にはかすかな甘みがあり、コーヒーや鍋に使用してみた。コーヒーはさとういらず、鍋の味も、気のせいかな(?) 抜群だった!!今後の研究に期待しよう! (1昼夜で計10L以上採取できた。)

長谷川

初めて参加させて頂きました。あいにく雨でしたが、目的とする樹液採取には支障なく、予想以上の量が確保でき満足でした。四季折々の風景を見に来たいなあとおもいます。

11期 安藤

天気の良い日で、26日朝方雪もちらついた。今回は、白樺の樹液取りが主で、大成果を上げた。次回は、イタヤカエデにちょうせんしよう。

2009年4月26日

某期の会社後輩 福島

先輩にいっぱい愛をもらいました

ちょっと寒かったので、今度はもっとあったかい季節に来たいと思います!

赤坂

いっぱい愛してあげました。次は夏の避暑に来たいと思います。

33期 横井

数年ぶりにきてみました。

大変便利に変わっていて驚きました。

部外2名を同行しましたが、好評だったようなので、

次回はもっと多くのメンバーできます。

2009年4月29日～5月2日

41期 石川 真 石川 晶(息子4才)

今回は息子を連れて初めての小屋です。JRを乗り継ぎ家から8時間。降り立った妙高々原駅からはバスで杉野沢へ。苗名の湯で汗を流したのに、そこから山道を歩いて1時間半。ようやく辿り着きました。すぐに暗くなったのですが、息子はこんなに何も無い夜が少し寂しかったようでした。

安藤さんや榎本さんが水道を開通してくれていたのが色々助かりました。今日は笹ヶ峰まで歩いたり残雪で遊んだりしてみようと思います。

4/30 AM 腐ったカラマツを3本切り倒す

PM 五八木まで水汲み(水道はコケが大量に出てきたため)+水道の浄化

5/1 笹ヶ峰までの散策、合計4時間歩く。

5/2 帰路へつく…

今回もお世話になりました。息子もまた来たいと言っています!

2009年5月5日~5月7日

30期 笹倉

帰省のかえり小屋メンテ

◎草刈り (夏ヤブで刈れないところ) → 周囲の笹ヤブを除去 (小木は刈払機では無理)

◎火災報知器取付 (今1F、煙式) → (あと2Fと台所 (台所は熱式) 必要か?)

◎バッテリーCHECK (検査機によるCCAテスト) (自動車用中古3台) 2台OK、1代△

専用バッテリー2台は規格が不明で検査不能(→ 古川電工のOBの方教えて下さい → 石川さん → 榎本さん)

テストの基準値が不明で判定できず

◎ストーブ灯油空だき (古い灯油が残っていると夏の間しんをいためるため)

2009年6月3~5日

5期 諸角 壮弼

半年振りでした。

カラマツを一本切りました。玄関先のカラマツの根元に2m位のが残ってます。ウラに運んで下さい。これ以外は運びました。

食べたもの

- おひたし
 - ▲アケビのツルの新芽 細くてこまかくて手間が大変 食べる所は少ししかない
 - ▲トトキ (ツリガネニンジンの芽) マヨネーズがいいよ
- 山ブドー 天プラ
- フキの佃煮 山盛作った。皆に残した
- フキの芽 開いていない丸まっている芽を手で開いて天プラにする
フキの香りがするヨ
- アザミ トゲが痛いのでトゲのないヤツがいいよ 天プラ
- ウド、タンポポ 残してあるよ!!

6月6日、7日に集まった皆さんへ

ご一緒できなくて残念でした。上記が食べたい人は、来年の今頃ここでお目にかかりましょう。

タケノコ 書き忘れるほど食べました。サバ、ミソ、マヨネーズ、シオ なんて食べてもオイシカッタヨ

2009年6月5日

5期 諸角 絢子

ホトトギスが3:30第1声、きのうはカッコウでした。

コルリ、キビタキ、センダイムシクイ、ミソサザイ、カッコウ、ツツドリ、ウグイス、他、わからない声

1時間位で一勢鳴鳥がおちつき、今は5:00はカッコウ、ウグイス、そしてセンダイムシクイが朝から焼酎一杯グイーと鳴き続けています。

今年は昨年と比べて、春が速く進み、鳥も子育てに忙しいのか、さえずりの声が少ないように感じます。小屋のまわりのタケヤブでうるさいほど鳴いていたコルリも朝、晩しか鳴かないし・・・。

タケノコもずいぶんおおきくなり、しかたがないので先端を折りました。かたいところは残して食べてね。タケノコとりが小屋のまわりにもたくさん出没します。でも、太いたけを求めては、よく探せば、取り残しや、新芽が見つかるのでさがしてください。

フキが大きくなっていたのでキャラブキを作りました。

<今回のキャラブキのつくりかた>

- ①フキの葉をとって、葉軸だけ30分程やわらかくなるまでゆでる。
- ②やわらかくなったら水にさらす。
- ③皮ごと3cm位にきざんで、ゴマ油(他の油でもよい)でいためる。
- ④しょうゆ、ダシのもと(今回はトリガラスープの素)水をひたひたに加えて煮る(煮つめるのでその分をみこしてしょうゆは少なめで)
- ⑤汁がなくなるまで煮つめる。出来上がり。ウマイ!!

小屋のまわりは食材の豊庫。ご一緒できずすみません。天プラにすれば、山菜はアク出しなしで食べられます。少しずつ試して下さい。くれぐれもたくさん取り過ぎないこと！庭のトトキ(ツリガネニンジン)は花を楽しむためとらないでネ。

2009年6月6日～7日

天地人を訪ね、山菜と蕎麦を美食



春日山神社参道



春日山城跡案内図



鮫ヶ尾城址展望台



山菜天ぷら



7期松本さんの手打ちそば



参加者

2009年7月19日

11期 安藤

村山さん、親跡さんと作業

梅雨が明けず雨が時々降る状態で草刈り出来ない。窓ガラスをふき、床そうじ、南側の棚の整理。棚には、これまでの歴史的遺産が数多く有り、もやせるものは、石油をかけて処理。

2009年7月20日

11期 安藤

小口さん8じ小屋着。

小屋回り、林道の草刈りを3じまでする。

朝起きたとき、2階でへびを見つけ、二階の窓からほうり投げたが、また入ってくるかも。

小さなフンが2階に散乱していたが、ヘビのフンか？

2009年8月7日

11期 石橋

三十数年振りの山小屋訪問。感慨無量。こ々まで、手入れが行き届いているとは想定外!!残置物の豊富さに皆さんの小屋作りのれきしをかんじる。感謝!!

火打、妙高を登って明後日、再度小屋泊り。続きは…

12期 山下

同じく、30数年ぶりの山小屋。大分レイアウトが変わりました。かって私が運んできた食器棚が、まだ残っていてびっくり。

山小屋の外はずい分変わりました。皆さん、整備ご苦労様です。

2009年8月8日(土)

12期 榎本

朝5:30頃;山川さん、石橋さんと笹ヶ峰へ出発。本日ご両人は高谷池 → 火打 → 黒沢ヒュッテ(泊)の予定。私は、高谷池ヒュッテ&天狗の庭まで同行し、明日の高妻山行に備えて体力温存。なえなの湯経由で16時頃戻ってきました。明日は4時30頃に小屋出発の予定、早くねます!

2009年8月10日(月)

12期 榎本

昨日、朝4:30に小屋前を出発。戸隠牧場に5:20頃到着。すぐとなりのキャンプ場のトイレ拝借。5(6?)時前に出発、一不動へ。途中牧場でテント張り・登山届け所があり、記入。

7時半一不動非難小屋着。いよいよ急登、雨まじりの天気の中、11時過ぎに高妻山山頂へ到着した。乙妻ピストンはあきらめ、雨も強まったので即下山へ。帰路は、来週のOB会山小屋山行の偵察(私は参加しません!)を兼ねて、「みろく」新道を利用。非常に下りやすい新道(まだ開けたばかりで、石などはほとんどなく、クッションのきいた快適な下り。)約45分くらいで400m近く下山した。最後の牧場出口への沢渡りがご愛きょうでした。(第六)みろくの分岐より、駐車場まで約1h50分でした。

本日は10時過ぎに、山川さん、石橋さんが帰り、後かたづけをして、私も13時過ぎに帰ります。15日の高妻山行、ご安全に! たのしんで下さい。天気が良ければ●

2009年8月15日(土)～16日(日)

戸隠—高妻山登山



2009年8月15日(土)

38期 細谷 慎一

久しぶりに小屋に来ました。立ち寄りです。子供2人と妻も一緒です。山小屋がきれいに整備されていて、気持ちが良い。山登りの時にまた来たいと思います。

2009年9月19(土)～22日(火)

11期 安藤

小屋整備に4日間来る。

19日(土) 材料買出し。上越コメリへ行く。

20日(日) 朝から南面の壁 解体を行なう。昼過ぎ3人 池原さん、鈴木さん、小野さんが来て、壁支柱まで完成。

21日(月) 壁組立、ほぼ外壁完成

22日(火) 内側棚を組立て、外壁塗そを昼に完成。

今回予定では、壁と床の張替えを行う計画でしたが、壁まで完成して終了。

3日間は天気が良く、寒くなったが、4日目は小雨となり、気温上がった(13℃)。作業は、去年が雨にたたかれたが、今年は晴れたためスムーズにいった。1階床が広くなり、快適な小屋となった。


2009年10月11日(日)

角田奈緒子

39th後藤さんと同じ会社の角田奈緒子です。同じ会社の消防隊仲間 遠藤さん、久間さんと初めて小屋に連れてきてもらいました。

現在23:00。外からダースペイダーがせめてきています。外のバーベキューの火のついた枝をライトセーバーにして、戦っている人たちがいっぱい●スターウォーズだってめちゃ楽しそうです。今、ジェダイの1人がお酒をとりにきました。顔がススで真っ黒です。(横井さんらしい)

さっきまで満点の星空のもと、大人の花火大会をしていました。計10人。ちょっと時期はずれですが、花火をやりたくてもってきて、でもやっても大丈夫かなあと少し心配しながら始めたら、皆さんめちゃ楽しそうで、しかも、たき火の火と花火の灯りだけが光って、とてもきれいでした。今度は白い雪の上でもやってみたいです。

最初は山小屋がどういうところか想像がつかず、 もっと小さくて暗いところで…って、いろいろ考えてのですが、実際にきたら、とてもきれいで、木で出来ている小屋の中が暖かみがあり、懐かしい感じがして居心地が良いです。きっとここまでメンテナンスして維持されていくのは大変なのでしょうね。突然来て使わせて頂き感謝です。

昨日着いたときには、諸角さんご夫妻、布施さんにむかえて頂き、初めて、木をのこぎりで切ったり、きのこ取りを教えて頂いたりしました。部外の私たちが暖かく受け入れて頂いて、嬉しかったです。ランタンの光が暗くなってきたので ここまで。

10/9(金) 諸角さん夫婦 2名、布施さん	10/11(日) 安藤Gr 6名
39期 後藤弟 2名	横井Gr 2名
〃 4名	親跡



一同集合



盛大に花火遊び



ランタンを復活させた

2009年11月14～15日

41期 石川

年末のスキーの時に使用する食材を荷揚げしに来ました。ボーイスカウトの若いリーダー一人と、息子を同行しています。

今回は小屋を目的地としてドライブを楽しむ事を主眼としました。道中ウでは「混浴露天風呂」にはいる！と意気込んで、2つの立ち寄り湯に行ってきました。復路では笹ヶ峰から雨飾方面へ抜けて温泉の滝つぼの中へ入りたいと考えています。峠道にまだ雪がないと良いのですが。

新月が近いのか、夜空には満天の星が。息子に天の川と流星を見せることができなによりでした。最近では小屋メンテに来られないですが、今シーズンの雪下しには息子も連れて来られたら…と画策しています。

◎冒頭にも書きましたが、今回はスキーです。1.5か月後にまた来ます。

ボーイスカウト横須賀11団 田中 権太郎

前述の「若いリーダーの一人」こと田中です。今回は4年半ぶりにこちらにお世話になりました。苗名小屋の思い出と言えば「石油の“芳しい”香りたけよう手袋をつけて食べた。かたすぎてかみきれないもつ鍋のもつと、その中に入れたかたまりのままのマカロニの味」とか、「ラーメンに入れた餅がどろどろになってしまい、”ラー団子“状態になってしまったときのあの味」などなど思い出すと様々な珍体験がよみがえります。

小屋に入ったときのあの香り、そして森の中の”とまり木“的なぬくもりが ふわあと伝わってきて、おもわず「ただいま」とさげんでしまいました。(おこがましいようですが…) 感傷的な表現になりますが、この妙高苗名の地は私にとって「心のふるさと」の一つだと認識しております。

今回もお世話になりました。ありがとうございました。小屋維持にあたられているOB、関係者の方々に感謝、感謝…

2009年12月29～31日

鈴木 伸

今年もお世話になりました。今回で5回目の小屋入りとなりました。12月中旬の大雪以来、降っていないようでとても楽な小屋入でした。2泊させていただき、明日半日滑って帰る予定です。

楽しい2日間の小屋生活ありがとうございました。

本間 誠

去年はゲレンデから山小屋まで、2～3時間かかり、あまりの立地条件の悪さを呪いたくなりましたが、今年は先発隊がいて、ある程度道ができていたので、去年の1/3の労力で済みました。普段、なにげなく電気や水、暖房、トイレなど使用していますが、こうゆう所に来ると、改めて、衣食住の大切さを実感します。

BS 相原 隆人

今回は1年ぶりのスキーで山小屋に来ました。去年は雪も多く、ここへ来るのに時間がかかりましたが、今回は1時間かからずにとouchやくすることができました。

この山小屋への道がわからなかったときのことを思えばすごく楽でした。

BS 本間 亮介

空気が横須賀よりもきれいで、星がよく見えました。去年は、よく空を見なくて、気づ(づ?)来ませんでしたけど、今回は良く見えました。山小屋に行くまでの道が、ふみかためてあって、よく行きやすかったでよかったです。このノートは、書くところがなくなったら、だれが買うんでしょうか。

BS 田村 優美香

山小屋に来るのは、はじめてでしたが、思っていたより、住みごこちがよかったです。

BS 宮坂 亜美

山小屋は、一、二回きたことがあります。けれどもこーゆう雪がふって、つもった中では、初めてだったのでいいかいになったと思います。空をながめれば 見える空 横須賀とは、ちがう空気 空。

いいかいになったと思います。

ボーイスカウト横須賀11団 田中健太郎

五年ぶりの冬山で、心配していましたが、積雪量が少なかったため、かなり楽に小屋入できました。苗名小屋をとりまく環境の変化は地球温暖化の影を感じさせます。

今年は2名の初心者がおり、初日は「どうなるものか…」とっておりましたが、無事最後の夜を迎えられております。横浜国大OB・関係者の想いつまったこの小屋の暖かみを感じつつ、この辺りで筆を置かせていただきます。本当にありがとうございました。

ボーイスカウト横須賀11団 板垣尚吾

年末恒例のスキーキャンプ。来る度に積もっている雪の量が少なくなっているように思います。小屋に入るのは楽で良いことですが、あまり良いことではないのかなと思います。中学2年の時から6回ほど泊まった山小屋ですが、来年からは就職のため来ることが出来なくなりました。ここに来て良かったと思います。ありがとうございました。

ボーイスカウト横須賀11団 ボーイ隊長 石川 真(41期)

今回も、12/29～12/31までの3日間、お世話になりました。

年々、子供達の数が減少していますが、今年の中2:1名、小6:1名、小5:2名、大人:5名で小屋入りしました。初日～2日目まで、好天に恵まれ、子供達のスキーも非常に上達したのではないのでしょうか。

小屋生活では、後藤家とドボン大会をやったのが、一番でした。何年振りだろう…ドボン。もちろんキッチリと1勝させてもらいましたよ。負けてのみつぶれた若手リーダーには気の毒でしたが！

次回は2月の雪下ろしを予定しています。息子も参加です。それまで小屋が無事であることを願って…

2009年12月31日(木)

39期 後藤 弟

12/28から、お世話になっていました。39th後藤(兄)+弟、角田です。前回来たのは10月、今回は銀色の雪景色で全然違う雰囲気でした。子供の頃に読んだ「大きな森の小さな家」みたい(「大草原の小さな家」の前に主人公のローラ達が住んでいた家です。)夕方、ゲレンデから帰ってくる時の薄紅色に染まった空、晴れた夜の金色の月、空がかかった銀色の月、月に照らされた真っ白な雪、そして真っ白な中にある真っ黒な小屋にポツンと灯っているオレンジ色の灯り、いろいろな色がとてもきれいでした。

着いた日の12/28は私の誕生日だったのですが、この小屋の中でシャンペンで“おめでとう”って言ってもらえて嬉しかったです。でも…、ゲレンデの往復、ボードで行くのは、苦労しました。荷物を背負って滑るのも転んでばかり、しかも後ろに転がるから起き上がれないし、めちゃめちゃ悔しかった。そしてスノーシューは楽しかった。次、来れるなら絶対スノーシューを買おう。

では今年も残すところ数時間、良いお年を。そして、今度、来られる方々へ。

A Happy New Year

2009年12月28～31日(木)

角田

久々に年末に小屋入りしました。寒いけど、やっぱり静かでいいですね。スキーは連日半日のみのぐうたらでしたが、十分に楽しかったです。ゲレンデまではスノーシューをお借りしましたが、あんなに楽ちんなものなどは知りませんでした。次回は持ち込もうかなあ。

ボーイ隊とのドボン大会も久々で楽しかったです。途中から良く覚えていませんが…。

次回は1月か2月の雪下しに来る予定です。この先ドカ雪にならないといいですが…。では良いお年を。☆リンゴを置いていくので食べてください。

2009年12月31日(木)

後藤 弟

今年の夏に引き続き、久しぶりの年末小屋でした。寒いのは相変わらずですが、静かでのんびりした時間を楽しめました。夜に外に出ると、りんとした空気の中、まるで井戸の底から外を見上げているように、高い所にツキがでていて、木々がかすかにゆれる、キュウキュウという音だけが聞こえてきました。

今日、スモークに挑戦しました。ごはんにはなかなかありませんが、手軽で美味しいおつまみには、最適でした。チーズやかまぼこ、ソーセージなど、くんせいになりそうなものは何でも入れて、いぶしておくだけなのでカンタンでした。

今年はスキーのチケットを多めに調達したので、また2月の雪下ろしに来られればと思います。今回はあまり滑っていませんが、次回はスキーもきちんと。

2010年1月3日(日)

30期 宮崎

石川さんや後藤さんと入れちがいで小屋に入りました。大みそかから元旦にかけて大雪になる、との予報が出ていたのですが、はっきり言ってなめてました。元旦、小屋からゲレンデに出て、佐々木とのスキー練習をして、サントンでお昼を食べて、苗名の湯に入って小屋に戻る、という計画でしたが、小屋からゲレンデまで、スノーシュー使ったのに3時間半！その間も雪は降り積もり、もはや小屋に引き返すのは遭難の恐れあり、ということで、元旦の夜は車中泊となりました。そして2日、笹ヶ峰方面から下山してきたと思われるトレースがあったため、ゲレンデから20分で戻ってこれました。

久々に豪雪の力を見せつけられました。スコップ2こ、スノーソー、スノーシュー2こ、などなど、いろんなものを持ち込みすぎました。重かった…。でも小屋はいいですね。2人でいろんな話ができ、貴重な時間を過ごせました。また来ます。

佐々木

私(佐々木)は部外者ですが、宮崎と共に2泊させて頂きました。料理器具、食器、こたつにふとんと何でもそろっていて、年末年始とても快適に過ごすことができました。ありがとうございました。今度、雪下ろしなど何かお手伝いさせて頂ければと思います。

2010年(平成22年)1月10日～11日

9期 鈴木

9日～11日 30期 宮崎&友人

10日 日帰り 14期 鈴木、小口

10日～11日 安藤(11期)、榎本(12期)、鈴木(9期)記

暖冬といわれた今シーズン 年末から豪雪となり、小屋委員長安藤さんが緊急雪降ろしの要請が出され、急遽集まることになった。

積雪 約2.5m

気温 -2～-3° C

雪降ろし作戦会議中に、地震の如く大きな音がして、どっと屋根上の雪が自然と落ちた幸運に恵まれた。

雪降ろしならぬ雪上げ作業に集中し午後3～4時間かけて小屋のまわりは終了した。

翌日の11日は好天気にも恵まれ、集まった3人で造林小屋の雪下ろしを3時間かけて無事終わってホッとした。次回は1月23日～24日を予定している。

2010年1月24日(日)

11期 安藤

雪下ろしで、1/22(金)杉ノ沢のスイスロジに1泊して、翌1/23小屋入り。1/22のうちに小屋へ状況確認の為に来たところ、屋根の雪はすべて落ちており、回りの雪かたづけと造林小屋の雪下ろしが必要となる。1/23(土)は、11名が雪降ろしに参加。雲で時々晴れ間が出る天気の中で、4時ごろすべての作業終了した。

屋根には1/22夜に降った雪が20cm位積もっていた。昼過ぎに小屋の暖かさで、雪が半分程度落ちた。屋根の南面の断熱材が張ってある屋根の雪が残っており、断熱材の効果があることがわかった。雪下しには、断熱材をはずした方がよいと思われるが、今後の課題。

参加者 榎本さん(12期)、小口さん(14期)、村山さん(34期)、後藤さん(39期)、石川さん(41期)、後藤雄介さん、八木郁子さん、角田さん、丹野さん

八木

今回、雪かきのお誘いを後藤さん(弟)よりいただき、はじめて参加させていただきました八木です。

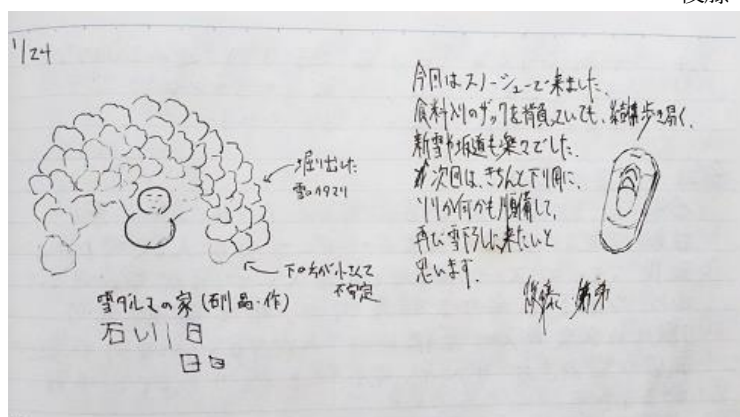
ゲレンデから離れたところに、こんな素敵な「大人の隠れ家」があるなんてビックリです。

今回最年少の石川晶くん(5歳)と一緒に雪だるまのお家のかまくらを建築(?)していましたが、屋根までできなかったことが心残りです。最後は大人が夢中になっていました。雪かきのお手伝いに来たのか、邪魔しにきたのかわからなくなってしまいました。

2010年1月24日

後藤 弟

今回はスノーシューできました。食料入りのザックを背負っていても、結構歩き易く、新雪や坂道も楽々でした。次回はきちんと下り用にソリか何かも準備して、再び雪下ろしに来たいと思います。



2010年1月24日(日)

角田奈緒子 (39期 後藤 同僚)

昨日は初めて雪下ろしをしました。造林小屋の屋根に登って、ひたすらスコップで雪を落としていました。雪と一緒に自分も落ちそうになり、スリルがありました。最後は石川さんのかけ声で「3, 2, 1, ...」ボスッと雪の中にとびおいて終了。上から見たら高くて少しこわかったのに、下から見たら、なんてことはない高さでした...でもとても楽しかったです。

今回もいろいろお世話になり、ありがとうございました。

2010年1月24日

39期 後藤 誠史

今シーズンは年末以来2回目です。大みそかからの寒波で今回は積雪が多くなっていましたが、2週間前に緊急除雪をしていただいたおかげで、だいぶ減っていました。年末にお借りしたスノーシューが良かったので、今回自前で準備し、スノーシューのみで来ました。小屋入りはかなり楽ですね。

次回は2月の雪下ろしで来る予定です。

2010年1月24日

41期 石川

41期石川です。今日は晶(息子5才)連れて初めての冬小屋です！ たぶん冬の最年少キロクかと！
 2月の雪下ろしにも連れてきます。ではまた



屋根雪は少なかった



造林小屋もほぼ雪下ろし完了



リンゴにかじりついた晶君

2010年2月21日

11期 安藤

第2次雪下ろし

今回は現役主体で6名参加、OBは3名になり、当初予定した人数は来なかったが、十分な人数でした。現役スキーとスノーシュー1名で小屋入りでしたが、雪がしまっており、ツボ足で歩ける程度でした。雪も寒暖差の激しい天気の為、屋根はほとんど積もっていない状態で周辺の雪かきが中心で、4本柱も掘り起こして、6時頃終了。

小屋回りは、硬い雪と軟らかい雪とが混じって、スコップも入りにくいところもあった。古いスコップ1本根元から折れてしまった。

夜はネギナベをを囲んで遅くまで飲みました。岡田さんから”雪中梅“差し入れ有。

2010年2月21日

52期 野中

52期現役主将 野中拓登です。初めての雪下し、初めての小屋です。すばらしい小屋ですね☆
現役は、茂呂、渡辺、鈴木、三国、佐藤、野中の6人です。夜はAM2:00まで回路のハナシと運命のハナシをしていました。他の季節にも来てみたいです。

2010年2月21日

53期 佐藤

53期 佐藤琢真と申します。

触れたことのないスキーと格闘しながら やっとたどりついた山小屋。固くて重い雪の除雪作業。夜はお酒も入り、先輩とのお話が進む。

苗名小屋に来たことで得られたすべての経験は、今後の自身の岳人として生きていくことの、大きな糧となることでしょう。来年も楽しみにしています。



造林小屋にはかなり雪が残っていた 現役中心で雪下ろし

三田原のゲレンデに出たところ

2010年3月20日(土)

12期 榎本

午前中用事があったので、横浜を昼前(11時頃)に出発、途中、府中で34期小野さんをPickupして、中央高速に入る。(13時半頃)そのまま、中央、長野道、上信道と行けばよいものを、圏央道に入り事故渋滞につかまってしまった。一度高速を出たが、一般道も大渋滞で後で高速へと…。五八木荘着は予定より2h(?)も遅い18時半過ぎになってしまった。既に親跡さん(34期)は、待っており、五八木荘の究さん、おばあさんには心配されてしまった。予定通りの歩きによる入小屋であったが、19時頃に、神社うらのスキー下山コースから登りだした。

久しぶりの杉野沢からの歩きであったが、昼の晴天のなごりで半月(三日月)と星空がきれいで印象的であった。途中に斑尾の花火も遠望でき、天気荒れる前、21時半頃小屋に着き、先行の安藤さん(11期)、小口さん(14期)、佐木さん(8期)、村山さん(34期)、笹倉さん(34期)に迎えられた。親跡さんは、卒業以来の雪小屋とのことだったが、つぼ足で快調に登っていた。

先発隊も、村山さんが最初に入り、つぎは小口さん、笹倉、安藤両氏は、笹倉車で朝4時過ぎに出発したが、関越事故渋滞で、下道を行き、花園から高速に入り、やはり7時間かかったそうだ。到着は遅くなったが、先行隊は18時まで雪堀りをやったそうです。ごくろうさまでした。

2010年3月21日(日)

12期 榎本

深夜に寒冷前線が通過し、雨と風が強かったが、朝からは冬型の雪降り模様となった。当初(?)予定の三田原登高はやめて、スノーシュー初使いの小野さん、親跡さん、小口さん、佐木さんの試用(?)7のため(?)。散策とし、降雪の中、小屋番の笹倉さんを残して、スノーシュー組4人、スキー組3人で10時頃出発。笹ヶ峰入口のかんばん(林道カーブ、笹ヶ峰が遠望)まで行って、12時半頃、帰小屋。

2010年3月22日

8期 佐木

20日から山小屋に入りました。20日は良い天気でしたが、夜より激しい降雨(雪)もあり、天気の激しい変化を見ました。榎本さん以下2名が夜に小屋に到着。全員がそろいました。21日はスノーシューの試用で林道を歩きましたが、快調でスノーシューを楽しむことができました。

22日は下山ですが天気が良くなり青空がきれいです。



屋根の雪は少ない



親跡さんは卒業以来初の雪小屋



青空をバックに

2010年5月3日(快晴)

角田 明美

はじめまして。角田と申します。後藤(弟)につれられてきて3日目、なかなか快適です。みなさん親切で、食事美味しく、夜には満天の星も見れて幸せです。



田村さん立山での勇姿



雪がかなり残ったGW



雪の上でのバーベキュー

2010年5月3日

後藤(弟)

今年は4/30-5/1で田村さん、笹倉さんと立山に登ってきました。5/1の朝は快晴で、別山から望む剣は非常にすばらしいものでした。

その後5/1から小屋入りし、1日、2日、3日と3泊お世話になりました。雪の残る笹ヶ峰で、雪山ハイキング、赤倉からのゲレンデハイキングといもり池にミズバショウを見に行ってきました。のんびりとしたGWが過ごせました。



2010年5月29-30日

11期 安藤

山菜採り、ソバ小屋行事 15名参加

29日午後、山菜を探してスキー場から五八木へ。コゴミ、ワラビ、タラノ芽、タケノコ(小屋付近でほとんどなかった)

今年は、雪どけが遅く あまり成果がなかった。とり合えずさんま、アジ、ホタテとバーベキューで夜は、盛大に終わった。

2010年7月18日

9期 鈴木

黒姫山登山 小口、鈴木、山口、小浜、親跡、白須、榎本の7名参加。
車2台に分乗して早朝小屋を出発。駐車場を確保して、沢のような登山道を登り始めた。ぬかるんでいる箇所は、多くあり、スパッツを持参しなかったことに残念がる。圧巻は、黒姫山 山頂近くで楽しんだパノラマ風景であった。参加者は立ちどまっては、見上げたり、見おろしたり、脳りに焼きつけ、写真をとった。下りは、登りの道を通らず、巻く様な道を選んだ。途中、氷結の涼風を暫し楽しんだ。

最後の林道は、コニーデのもつ長い裾野を、タラタラと時間を掛けて下山して、県道に出て、駐車場に戻った。白須さんの参加は、固定しているメンバーに新風を吹き込んだ。今後も多くのOB OGの参加の輪を広げたいものである。



2010年7月19日 小屋床点検



2010年8月13~15日

9期 鈴木

小屋修理 (床の張替え etc)

1か月前の事前調査(北側の2畳分)をはがしたら、驚くなかれ、根太部分が朽ち果てていて言葉なし。今回はそれに引き続き、隣の部分2畳分をはがしたが、基礎部分は素人集団で取り替えることは不可能であることが判明。中電産業に見積をだしてどう対処するかに決めた。23期高岡さんも参加され、建築家としての意見も聞いて、見積概算すると約50~60万円位かかるかとの話が出た。

中電産業の見積結果が出てから、役員会やOB総会に案を説明する方向で進めようという結論に至った。北側の水没箇所の流れを良くしようと、溝を掘って東側に伸ばした。効果ありや?

根太や基礎の(大引き)の腐りの原因は

- ①通風〇〇の穴〇
- ②基礎の土間の水分浮上

が考えられたが、②は、穴を掘ってみたら、色の変化なし。否定されたようだ。ただ北側(外)の資材を移動し基礎部分の土を取り除いて、湿気を呼ぶ原因を排除した。①については更に専門家の意見を参考にする予定である。

佐木(8)、鈴木(9)、安藤(11)、榎本(12)、高岡(23)、松本(29)、笹倉(30)、親跡(34)

2010年8月15日

9期 鈴木

玄関前の道に車がUターンできるように山を切り崩し、整地する。併せて、玄関前の溝地の排水機能弱いので、低き所へ流れるよう整地し、溝を作成す。

土木作業が諸兄には最も適した仕事か???

2010年9月19日

現役 52期 野中

3泊で入りました。夏期は初めてです。いろいろ初めてのことをやらせてもらいました。井戸のポンプ、草刈り(ビーバー)、混合油、豆炭、それぞれ楽しかったです。季節も暑くもなく、寒くもないときで過ごしやすかったです。

笹倉さんにいろいろ教わり、これで現役だけで小屋に入れるかな?

2010年9月19日

現役 54期 斎藤

上記と同じく3泊で入りました。現役1年なので、本当に色々と教わり、小屋の歴史の深さを感じ、その歴史が引きつがれてくるのだと思うと、少しばかりプレッシャーにはなりますが、少しずつこの小屋を快適にして、現役だけでももっともっと利用していけるといいと思います。

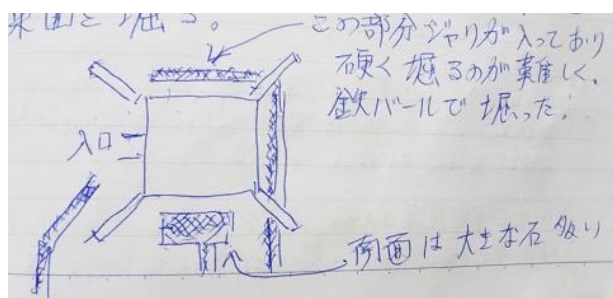
2010年9月19日

11期 安藤

小屋整備 9/18, 19, 20

参加者：嘉納 (1) 諸角夫妻 (6) 鈴木 (9) 安藤 (11) 榎本 (12) 榊原 (11) 小口 (14) 笹倉 (30) 村山 (34) 親跡 (34) 野中 (52) 斎藤 (54)

9/18, 9/19 で小屋周りの溝を掘る。これまでより深く、水がたまらないように、特に北面の排水をするよう東面を掘る。



排水改良南側



東側で掘り起こした大石



一日が終わって乾杯

2010年10月9日 (土) 2:30～

9期 鈴木

小屋入り

11 安藤、12 榎本、30 笹倉、9 鈴木、29 松本、34 親跡、34 村山、5 諸角夫妻、5 高須夫人、15 中島 (日帰り)

①北側の斜め壁とりこわし →ブルーシートを張りて夜を迎える。

②とりこわした材料を使い、垂直壁に作り直し。

基礎部分の大引き (アンカー〇〇 付き) 部分作り直し。

材料調達グループ 訳5万円資材購入。

ブルーシートを取り付けて 2夜目を迎える。

③一階床板上の荷物を二階へ移動。

床板全く撤去 → 中電産業へ引き継ぐ。

- イ) 朽ち果てた大引き部分を新しいものへ交換
- ロ) 本体部分を用意した床材取付け
残りベランダ部分はベニア仮取付け
- ハ) 北側垂直壁 外側横板はりつけ
- ニ) 通風孔 北側設置

} 中電産業 10/11 午後～

- 10/10 1) 早大 長友さん&友人(女) 訪れる。
2) きのこ採り侵入者 数人
3) 中島建築家 立ち寄り、手伝い 指導あり。
4) 諸角グループ きのこ狩り → 夕食に化ける



北面斜め壁取り壊し



斜め壁を取り壊し終了



床板はがし

2010年10月24日(土)

中電産業床工事完了



北面壁外側



北面壁内側 床面コンパネ板張り



床下に水分侵入防止のビニールシート

2010年11月5～8日(月)

9期 鈴木

小屋修理及び冬仕舞いで小屋入り

8 佐木、9 鈴木、11 安藤、12 榎本、18 山口、18 福田+ご主人さん、29 松本、30 笹倉、34 村山、34 親跡

入山前に中電産業さんが、基礎(大引木、根太)部分を新しい材料に置き換え、ボードの張り付けをしてもらった後を受け入れ。ワングル山小屋には似つかわしくない程、きれいな仕上げに、先ず皆がビックリ仰天。

榎本、笹倉 村山:ペアにて、フローリング張りつけて全体の2/3ほど完成す。ピカピカで滑り易いが見事な出来映え。

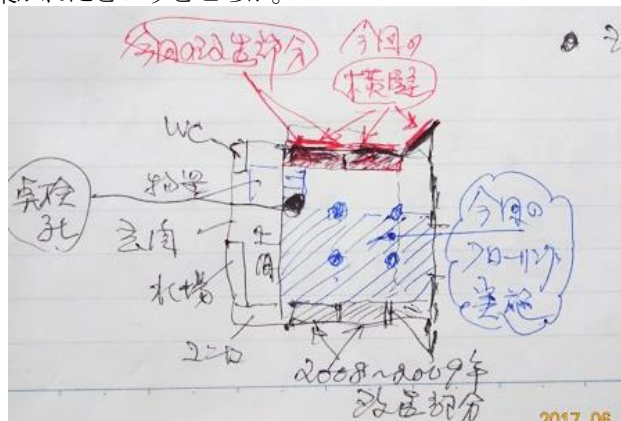
佐木、鈴木、安藤、山口、親跡が2Groupに分かれて、杉板材カット、壁板張り付けを要領良く進め、目標であった11/7(日)昼過ぎには、壁張り付け、内部コンパネ取付け、外壁の塗装、おまけに1本柱をセットするところまで終る。

昼頃に18期福田ご夫妻が、トン汁、こしひかりのご飯持参で、陣中見舞いに来られた。何とご主人さんは早速、壁板張り付けに参加して手伝ってくれた。

そして京大グループ5人が小屋に挨拶に来られ、2階までご案内し、小屋の前にて全員で記念撮影をした。30期笹倉さんが、小屋入りの前に、徒歩中の京大OB、現役の2人を車に乗せてあげたそうだ。前回の早大からの訪問といい、妙高四大学との交流がひょんなことで絆が築かれたというところか。

●改造ポイント

- ①基礎材全面更新
(防腐剤塗布済)
- ②床下土間防湿シート張り
- ③通気口3ヶ所+・・・(網張はりへ佐木さん)
- ④点検孔(笹倉さん)
- ⑤南側戸袋・・・
- ⑥北側スペース確保



余録

☆前ページに示した三角スペース (Dead Space) 前にあった本棚や物入れタンスを撤去した関係で空間となり、何か有効活用できないか話題が出た。

アイデア：写真や絵などのギャラリーとして利用 ⇨ メルマガやホームページで募集

☆北側の大きなスペースの活用方法

- 1) 小舞台のような雰囲気があり、各期スタントや個人芸披露用になる位だ!!
- 2) 南側は、食器や食材や etc 用
北側は、大工道具、ストーブ etc 用 } 置場
- 3) ベッドを作る

など勝手なアイデアが続出し、結論は出ていない。

文責 9期 鈴木

2010年11月8日(月)12:00



北側外壁 断熱材張り付け



フローリング張り



京大グループと記念写真

2010年12月27～29日

41期 石川

石川(41st)+息子 晶(現在6才)の2名で小屋スキーに来ました。最早、恒例行事となった年末スキーキャンプ(ボーイスカウトの子供がおしよせてくるやつ...)は、私自身がボーイスカウトから足を洗ったことや、その後引率を買って出ても、参加希望者がほとんど出なかったことも手伝って、今年より打ち切りとしました…。子供たちがこういう自然に興味を抱けなくなったことが、一番悲しいことです ToT。

他人の子供の事など逆にこちらが興味がないと、思い直すこととして、今年は息子と2人の小屋生活を楽しもうと思ひ立ち、26日の21時より海老名から車を飛ばしてきました。北日本方面は、大荒れとのことで道中を心配しましたが、妙高ICまでチェーン規制もなく、念のため苗名の湯の前でチェーンを履くに留まりました。ラッキーです！

9時より平日ガラガラのスキー場でスキーを楽しみ、14時すぎからいよいよ小屋入り…つぼ足でのラッセルと合わせて1時間半位で、小屋に到着しました。息子は途中、迷っているのでは？と変な心配をしている様でした。小屋の内部は皆様のメンテのおかげで、見違える雰囲気……。なんと明るい室内！2人でびっくりです。

さて！夕飯を…とおもっていると玄関に人影が。笹倉さんと田村さんのパーティーも小屋入りしてきてまして、4人で鍋をかこんでの楽しい夜となりました。

今日(28日)はとりあえずスキーを楽しみに出発してきます。

あきらです。すーきがたのしかったです。
これからしょうがくせいみなります。

2010年12月28~30日

後藤(弟)

後藤(弟)と、その奥様とで、年末スキーに来ました。雪は少ないと思っていましたが、小屋入りした当日含め、この数日で大量に降り、ゲレンデから小屋までが大変でした。

今年から新たにテレマークスキーに挑戦しましたが、うまく姿勢が取れず、普通のスキーと変わらない滑り方になってしまっています。また今年も、雪下ろしに度々来ようと思います。

スノーモービルたのしかったです。 角田 明美

2011年1月9(日)~10日(月)

12期 榎本

8(土)の夜行バス(新宿発のオリオンツアー)で9日(日)朝7:00頃宮の前に到着、五八木荘で着替、荷物を預けて、8時頃出発した。(みやげを岡田さんに渡し、おむすびをごちそうになった。)

五八木荘から小屋到着まで、途中の経路をデジカメのビデオ撮りをしながら、入小屋したので小屋着は10時15分位になった。屋根雪は1m弱か、てっぺんの「かんむり？」積雪と各面との積雪の間に段差があり、いつものように小屋屋根全体が「すっぽり」とは違っていた。到着後、早速ストーブ全開作成をスタート。まず、1Fに丸型を含む3台、2Fに4台すべてのストーブに灯油を補給して点火した。

スタート(10:30頃)してから、4時間後(14:30)に北面と東面の北側が落雪した。(出窓の上も)、そこで1Fから2台追加し、南面、西面を中心に温めた。ふとん棚の上部においた温度計は、21°Cを示した。スタートしてから6時間半後の17時頃に、西面が落雪、さらにストーブを移動して南面を中心に温めると、30分後の17時30分に南面、東面の残りも落雪、開始後7時間で、てっぺんのかんむりを除いて、全て落雪し、作戦は成功(?)したようだ。(南、東の出窓の上は一部残り!)南面と東面の一部に断熱材を貼ってある影響しているのか!!

トレースのないところは、新雪状態で、ストックもほとんど効かず、バランスをくずして転ぶとひどい目にあいそうだったが、幸い転ばずに来れた。小屋回りも長靴では腰までもぐってしまうので、写真を撮るのもスノーシューを使った。明日、落雪した雪の排泄をスノーダンプでやろうかとおもったが、1人だし、もぐって大変そうなので入口付近で今回はかんべんしてもらいたい!!

1/10 朝、チョコッと雪かきをして、下山します。(10時)



小屋入りした時 積雪1m?



ストーブ7台で屋根を暖め落雪、1日後



造林小屋の積雪

2011年1月15日

30期 笹倉

造林小屋雪下ろし(2Mほどあり)かなり危ない様子なので、急ぎおろしました。

2011年1月14～16日

54期 齋藤

13日(木)の夜行バスで宮前に向かう。佐藤先輩が急きょ行けなくなり、一年生3人での合宿となってしまった。大変不安だったが無事、宮前に到着。そこから五八木荘に行き、笹倉さんと合流。荷物をもったままスキーをして、サンアントンに行ったが、行く途中、軍司(1回) 齋藤(0回) 谷口(回数不明) やたらと転ぶ。齋藤は卵をもっていたため慎重にいったようだ。サンアントンで荷物をデポしてスキーを楽しんだ。とても楽しい。佐藤先輩も来ればよかったのに。16:00に小屋に向かう。太もものあたりまで雪にうもれながらひたすら進む。1時間以上かけて、やっと小屋に到着。ラッセルは笹倉さんにやってもたったものの、板をはいていると登りは後ろに下がってしまうし、はずすとしずんでしまい、とても大変だった。

着いてからはすぐに夕食(すき焼き!)の準備。来れなかった人の分までたくさん肉があった。→800g
 この日は皆疲れてしまい、9時半には寝てしまった。谷口はそのままコタツで寝てしまい、深夜にさむい思いをしたらしい。15日は10時に起きる。なんと12時間も寝てしまった。朝はスキヤキの残りにうどんを入れてすきやきうどん。とてもおいしい。スキーで苗名の湯に行くことになったが、小屋—ゲレンデ間のこれまたキツイ。トップを交代しつつ進んだ。苗名の湯は最高だった。休憩所でサンドイッチをたらふく食べる。(7人分ももってきた)14:30までくつろぎ、15:00あたりからスキーを再開するも、1時間もすべれなかった。1日分は少しもったいなかったかもしれない。小屋までラッセルして進む。1日目よりも楽に行けた。この日は寄せ鍋うどん。やはり量が多かったが酒も少し飲みつつおいしく食べられた。最終日は発電機とそうじきの使い方を教えてもらい、片づけ。本当に有意義な3日となった。佐藤先輩含め、他の現役も来れば良かったのに…。

再び来るのが楽しみとなった。

2011年1月29日～30日

第1回(?) 雪下ろし 6人参加



2011年2月

第2回 雪下ろし



2011年5月3～6日

39期 後藤 誠史

美穂(39期)、安栖香(6歳)、龍之介(まもなく3歳)

5/2夜東京発で、妻子共々、弟夫婦で小屋入りしました。

子どもたちはたくさんの雪で楽しめた様子。妻(39期、旧姓 山崎)は6～7年ぶりで楽しめた様子でした。今回後藤は、5/4～5/5に笹倉さん(30期)、田村さん(34期)と立山登山に行ってきました。2日間とも快晴で絶好の登山日和でしたが、おかげで顔がひどい日焼けになりました。でも初の雪山登山は素晴らしく、また行きたいです。

小屋には6月も来ようと思っています。

☆子どもの相手をしていただいた方々、ありがとうございました。



2011年5月28～29日

12期 榎本(山小屋委員長)

床張残 作業完了□

2011年6月4～5日

20期 武藤

約20年ぶりで小屋を訪れました。電気はついているは、今回ギャラリーを開設し、ずいぶんと小屋もおしゃれ?になりました。明日は笹ヶ峰にてコンサートに行ってきます。楽しみです。

次回は小屋で同期会を行いたいものです。

2011年6月4日

8期 平沼 茂

学生時代社会人時代、一度も山小屋に来たことがありませんでした。今回初めて来て、小屋のステキな所に感激しました。(天気 good) 孫が出来たら孫をつれて来たいと思いました。



2011年6月4～5日

9期 鈴木 弥栄男

5月のG.W.にてプレ小屋開きがあり、周りは残雪1m程あったそう。東日本大震災(3月11日14時46分)後、世の中大部落ち着きを取り戻しつつ、6月に12人が小屋に集まった。今回の行事は、

①苗名ギャラリー開館

2期 西林さん(日本画2点)、4期 矢上さん(写真3点)、7期 林さん(写真3点)、9期 鈴木(水彩画1点)、5期 高須さん(写真3点)、21期 河辺さん(日本画1点)、21期 坂本さん(日本画1点)

②自然を楽しむ

山菜採り → 天ぷら、散策、ハンモックで休む、バーベキュー、手打ちそばをゆでて食す etc...

③京大ヒュッテでのコンサート音楽祭を楽しむ

(京大、早大、武庫川学院、横国大α妙高四大学共催)

★苗名小屋も大小変化が見られるようだ。

- ・別荘の雰囲気が漂う一角(ギャラリー)
- ・従来の汗の臭いが漂う一角(山男、山女が慣れ親しんだ)

両極端のイメージが混在する雰囲気になった。

小屋を訪れる方々がどう感じるでしょうか？

平沼さんのコメントしているようにお孫さんを連れて訪れる機会をプレゼントできるかも…。

2011年6月16～18日

8期 佐木 誠夫

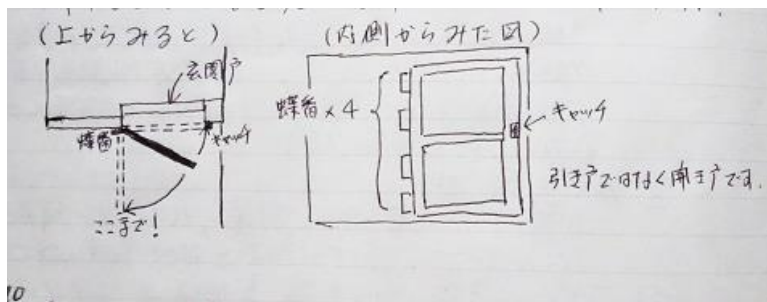
小屋のリニューアルもほぼ完成し、山小屋は生まれ変わったようです。これからも、小屋の改修が続けられ、環境が良くなっていくことを期待します。

2011年8月13～15日

29期 松本

(世間はお盆)

先月仕掛だった玄関用網戸を仕上げに来ました。着脱可能にしてありますので、使わないときは外しておくとういでしょう。180°開かないので、90°以上無理に開けると壊れると思います。



2011年10月8～10日

54期 齋藤

今回は小屋整備の名のもとに小屋に遊びに来ました。8日の19:00に到着し、BBQの丁度始まったころに参加して、食べるだけ食べ、9日は夢見平の散策をして、笹ヶ峰の秋を楽しみました。10日の午前中にくみ取り作業を手伝ったものの、とても楽しませて頂きました。

2011年11月4～6日

29期 松本

現役3名を連れて小屋閉めに来ました。

佐藤君、谷口君、横山君、笹倉君、米山君、親跡君、松本の7名です。

11月にしては暖かく、ちょっと拍子抜けです。

2011年11月4～6日

53期 佐藤 琢真

今年度はトキワ祭に参加せず、小屋閉めにきました。

実は積雪期以外の時期に小屋に来たことがなく、意外に小屋が大きいのに驚きました。秋の妙高もすばらしいな、と思いました。積雪期以外にももっと小屋を利用したいと思いました。斎藤君(54期)のクミトリスギルに感心しました。彼は伝説のクミトリマンです。

55期 榎山 尚美

秋から入りました。よろしくお祈りします。
初めて「小屋」というものに寝とまりました。子供の頃 こうゆうことしたいな—とっていたことが、実現したな—という気持ちがしました。のんびりしていて よかったです。

54期 谷口 貴太

先輩に書け書け言われたので書きました。
また冬に着て、スキーと雪おろしをします。



2011年11月19～20日

12期 榎本

土曜日の朝、到着、昼まで寝る。10月に、寸法ミスで組立に失敗したスチールラック、再挑戦、奥行を5cmカット(80cm → 75cm)、電動ノコの金ノコ刃を購入してきたので使用、カット面に白ペイント塗布し、サビ止め。今日はここまで、車で新井道の駅、上越のムサシ経由で苗名の湯に入り、小屋へ19時頃帰る。道の駅の魚市場で買った20カン1000円のすしをつまみにビールを飲む。小口さんよりメール入る。

雨は昼間は、かなり降っていたが、夜はやみ、星空も見えた。日曜日、スチールラック組立、午前中に予定の位置に設置し、午後、棚板をカットして、3段は完了。5段分の材料はあるが、ボルトの発注が不足で、今回は、上、下、中間の3段のみとした。まだ、何を移すか最終決定はしていないので、移すものに合わせて、棚は考えることとする。

2011年12月29～31日

後藤(弟)

きました。寒いです。
年末は誰かいるかと思い、29日早朝から来ましたが、誰もおらず、小屋は冷え冷えしてました。こたつを作り、翌30日もスキーをせず、のんびりと過ごしてました。31日にスキーを滑り、温泉に入り、帰ります。

2011年12月30～31日

39期 後藤 誠史
美穂
安栖香
龍之介

子ずれで初めての冬小屋です。
小さい方(三才7ヶ月)はもちろんのこと、大きい方(6才8ヶ月)もスキーはできず。
小屋入りがしんどかったです。
年越しの予定でしたが、本山下山します。
次は雪下ろしに来たいと思います。

2012年1月14日

53期 佐藤 琢真

センター試験休みを利用して、スキーに来ました。
現役のみでの小屋利用は、数年ぶりとなってかなり心配でしたが、無事終わることができそうです。
昨夜は全員でモノポリーを楽しみ親交を深められたのではと思います。
2月の雪下しもぜひ参加したいです。

2012年1月14日

55期 横山

久しぶりにスキーに来ました。上級者コースをすべったときはころびすぎて、もうやばいなーと思いました。
でもたのしかったです。
小屋に行くまでは、波らん万じょうでしたが、ついてからはあつためてもらっていたので ぬくぬくできました。
小屋では昭和なかんじが 経験できました。モノポリーで勝って良かったです。

2012年1月14日

54期 軍司

小屋を出て左手方向に穴があります。気をつけて下さい。
無事、現役だけでの小屋スキーができました。日頃からOBさん達から、小屋の利用法について細かく教えてもらったかがありました。夜は鍋を食べ、モノポリーで遊びとても快適に過ごすことができました。
また、雪おろしの時に来るのを楽しみにしています。

2012年1月14日

54期 谷口 貴人

鍋がおいしかったです。しかし、自分のスキー術にのびしろを感じません。

2012年1月14日

54期 花井

先発隊として小屋に向かう道で 死にそうになりながらも 無事にたどり着きました！地元の名古屋でも大学の横浜でも 雪はほとんど降らないので 雪のおそろしさをなめてました…もう雪はこりごりです (笑)
ポテトチップスの塩気がめっちゃくちゃおいしかった。鍋もおいしかった。早朝のラーメンもおいしかった。
モノポリー3位だった。オレンジの有隣堂を売らなければよかった。センター試験の国語が気になる。

2012年1月22～23日

12期 榎本

今年第1回雪下ろしですが、参加者は3人でした。(14期 小口、34期 村山、12期 榎本)
榎本は、土曜日(21日)の夜11時過ぎに 二宮自宅を出発、八王子ICから入り、圏央道、関越、上信道路経由で、途中仮眠をとりながら、7時前に駐車場に到着。8時ちょい前にゴンドラがスタート、それに乗って、小屋に8時36分に着きました。小口さん、村山さんも9時前には到着。9時半ごろから作業開始。小屋内でストーブ5台点火し、まずは、屋根雪(こんもりと2m近くあり!)の下ろしから始めました。昼までにテッペンから1/3(?)程まで落としました。午後は、小口さんが造林小屋の雪下ろしを、村山と榎本は午前中の続きをしていたところ、2時半ごろに小屋内の暖気の影響か、北側全部と西、東の各半分がいきなり落雪しました。そこで、2Fのストーブ追加して4台で暖めたところ。小口、村山両氏が16時過ぎに下山後、17時前後に、残りの南側と西、東の残りが2回に渡って、全部落雪しました。

今夜は、1人で小屋泊り、明日午前中に、入口(大きな雪のかたまりが防いでいます!)と太陽電池パネル(南側)まわりの除雪をして帰ろうと思っています。落雪した屋根雪は、まわりに冰山(?)のようにそり立ったままですが、次回に排雪を行いましょう!

(今年は初落雪のようで、周囲のベースがいつもより低い状況でした。)



2012年2月18～19日に10名、第3回雪下ろし隊として、入小屋しました。

2012年3月24日

41期 石川 真

会社の研究発表の対応で忙しく、先週の雪下しに参加できず、今日から2泊の予定で来ました。後藤家になり、子供2人と奥さん連れです。スキーシーズンでは雪がフカフカ過ぎて小屋入りは大変かと想像しますが、今日はさすがにシマツていて、子連れでも、1時間位で済みました。上の子は冬期の小屋が3回目なのでかなり楽しんでます。下の子は、寝ている間に連れてこられてかなり迷惑だったのかも？でもお菓子が食べ放題なので、とりあえず楽しそうで…。大人2人は、ビールをのんで満足しています。

スキー場は今週末でクローズなのですね…なので26日は下山してから駐車場を車がぬけ出せるか、少々心配です。帰りは草津温泉にでも寄ってから帰る予定をしています！

ちなみに苗名小屋に約10年振りに登場したうちの奥さんですが、あまりの変わりっぷりに驚いていました。まあ1年振りの私にすら変わり様に驚いている箇所は多いです。ただ、今回は奥さんが珍しく小屋に来る気になったので、次回からは、家族4人での参加も見込めそう？と甘い考えをしています。子供達、特に上の子のハシヤギ方を見ていて、楽しかったようですし、スキー場から外れて雪の中に分け入った行為も新鮮だった様です。

小屋委員としては幽霊化しない様、頑張りたいと思います…。小屋日記No29も今回で終わる様ですね。2007年から約5年かけています。雪下ろしや、整備の皆さんのおかげで潰れずに5年間生き延びたとも言えるべきでしょうか？感謝しています。最近では現役の人達も訪れる様になってきている様なので、益々良い事なのではないでしょうか。もっと参加者の裾野を広げられる活動をしていきたいですね。さて次頁はいよいよ記念すべき最終ページです。トリはうちの家族達にまかせたいと思います。

また次回来られるのを今から楽しみにしています。

石川晶です。かぞくできました。母ちゃんもスキーがじょうずです。こやに2はく3日とまります。べつとで下の子とあそびました。

